

つめをしっかりと切りましょう

「あなたのつめ、のびていない??」と、給食室前の掲示板に右のような掲示物が掲示されていました。

最近、つめが伸びている子が増えています。つめの中に多くのばい菌が潜んでいることは、もちろんですが、体育の授業や友達との遊びでも、怪我をする原因になります。

低学年の子ども達は、保護者の点検が必要になってくると思いますが、中学年以上は、自分で自分のつめを切ることが出来ると思います。

自分の健康を守る上からも、ぜひ、自分で自分のつめの長さを点検して、適する長さに切ることが出来るといいですね。

保護者の皆さん、ぜひ、子ども達に「つめはのびていない?」と、一言、お声掛けをよろしくお願いします。

あなたのつめのびてない??

手の中で、一番細菌・雑菌がついている所が
つめのうら間と指と指の間です!!

細菌・雑菌の数
短いつめ...約1000個
長いつめ...約1000000個

つめに付着する主な汚染菌



*石けんできちんと洗えば、汚染菌はほとんど洗い流す事ができますが、伸びていると洗い残してしまいます。

さあ、つめの手入れをしよう!

松田小・松田幼稚園委員会

インフルエンザ注意報発令中

沖縄県では、インフルエンザ注意報が発令中です。そのなかで、宜野座村内の学校でもインフルエンザ罹患の報告があり、宜野座高校と宜野座小学校の2校は、学級閉鎖もあったそうです。

2月9日現在、松田小学校で2名、松田幼稚園で1名がインフルエンザで休んでいます。学校でも、「うがい・手洗い・換気」の意識を高め予防対策を行なっています。ぜひ、ご家庭でも、下記の3つのことに注意しながら、インフルエンザ蔓延防止にご協力をよろしくお願いします。

インフルエンザまん延防止 3つのお願い

うつらない

インフルエンザを予防する

- 咳をしている人に近づかないようにしましょう。
飛沫感染(くしゃみや咳などのしぶきを浴びたことによる感染)を防ぐため、2mの距離を保ちましょう。
- 手洗いとうがいを励行しましょう。
接触感染を防ぐため、こまめに手洗いとうがいを行いましょう。



うつさない

インフルエンザを広めない

症状のある人は外出を控えましょう。
突然の高熱、咳、のどの痛み、全身のだるさ、鼻水、頭痛 など

症状のある人は「咳エチケット」を守りましょう。

咳・くしゃみのあるときは、マスクを着けましょう。
マスクがない場合は、ティッシュやハンカチなどで口と鼻をおおい、周りの人から顔をそむけましょう。ティッシュやハンカチが無いときは、腕・袖口で口と鼻をおおいましょう。



つぶさない

救急医療をつぶさない

- 症状があれば、かかりつけ医にまず相談、受診しましょう。
- 救急病院に患者が集中すると待ち時間が長くなり、待ち時間の間に余計に症状が悪化する恐れがあります。
- 救急病院では、そこでしか対応できない急病の患者を診察する必要があります。医療体制を確保するためにも、軽症者はまずは昼間にかかりつけ医を受診するようにしましょう。
- ただし、意識障害・意味不明な言動、呼吸が速い、顔色が悪いなどの重症化の予兆がでた場合は、速やかに医療機関で受診するよう努めましょう。



活動のひとこま(2月2日~2月9日)



写真4 2月3日 節分の豆まき(幼稚園)



写真5 2月8日 5年生の読み聞かせ(幼稚園)



写真6 2月9日 栄養指導(6年生)